

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和5年 1月 1日 至 令和5年12月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 U
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 岐阜県大垣市赤坂新田1丁目133番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成25年11月14日

- (4) 設立登記年月日 平成25年11月27日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	近藤歯科クリ ニック	2132102316	岐阜県大垣市赤坂新田 1丁目 133番地	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】
書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実施場所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 2月23日 令和5年度決算の決定

令和 5年12月21日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 26-3

法人名 医療法人 U
所在地 岐阜県大垣市赤坂新田1丁目133番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 5年 12月 31日現在)

1. 資 産 額	59,673 千円
2. 負 債 額	31,990 千円
3. 純 資 産 額	27,683 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	37,797
B 固 定 資 産	21,876
C 資 産 合 計 (A+B)	59,673
D 負 債 合 計	31,990
E 純 資 産 (C-D)	27,683

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。
土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-2 (新法：診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 U
所在地 岐阜県大垣市赤坂新田1丁目133番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 5年 12月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	37,797	I 流 動 負 債	4,603
II 固 定 資 産	21,876	II 固 定 負 債	27,387
1 有 形 固 定 資 産	14,215	負 債 合 計	31,990
2 無 形 固 定 資 産	73	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	7,588	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	
		II 利 益 剰 余 金	△ 317
		1 代 替 基 金	
		2 その他利益剰余金	△ 317
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		IV 基 金	28,000
		純 資 産 合 計	27,683
資 産 合 計	59,673	負債・純資産合計	59,673

様式26-2-2（診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 U
所在地 岐阜県大垣市赤坂新田1丁目133番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 1月 1日 至 令和 5年 12月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	105,430
2 事業費用	111,235
本来業務事業損失	△ 5,805
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 5,805
II 事業外収益	4,352
III 事業外費用	388
経常損失	△ 1,841
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	△ 1,841
法人税等	72
当期純損失	△ 1,913

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 U

理事長 近藤 緑 殿

私は、医療法人Uの令和5会計年度（令和5年 1月 1日から令和5年12月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6年 2月20日

医療法人U

監事 近藤 和子